

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年02月20日

計画の名称	矢三西住宅建替計画（重点計画）												
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	徳島市												
計画の目標	特に老朽化した市営矢三西住宅の建替事業を行うことで、公営住宅等の耐震性、安全性の向上に資する整備・改善を推進し、安全で安心できるまちづくりを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	966	A	957	B	0	C	9	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.93	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R4末
1	老朽化等により建替・除却が必要な市営住宅の割合の低減 市営住宅の管理戸数のうち、老朽化等により建替・除却が必要な戸数の割合 (昭和56年度以前に建設された市営住宅で建替・除却が必要な戸数) / (管理戸数)	6%	%	5%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	徳島市	直接	徳島市	-	-	公営住宅等整備事業	老朽化した公営住宅の建替事業(矢三西住宅)	徳島市						957		策定済
												小計					957		
											合計						957		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

徳島市都市建設部住宅課が担当となって事後評価を行った。

事後評価の実施時期

令和5年11月

公表の方法

徳島市のホームページ

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

老朽化した矢三西住宅の建替を行い、公営住宅等の耐震性、安全性の向上に資する整備・改善を推進し、住環境の向上を図った。

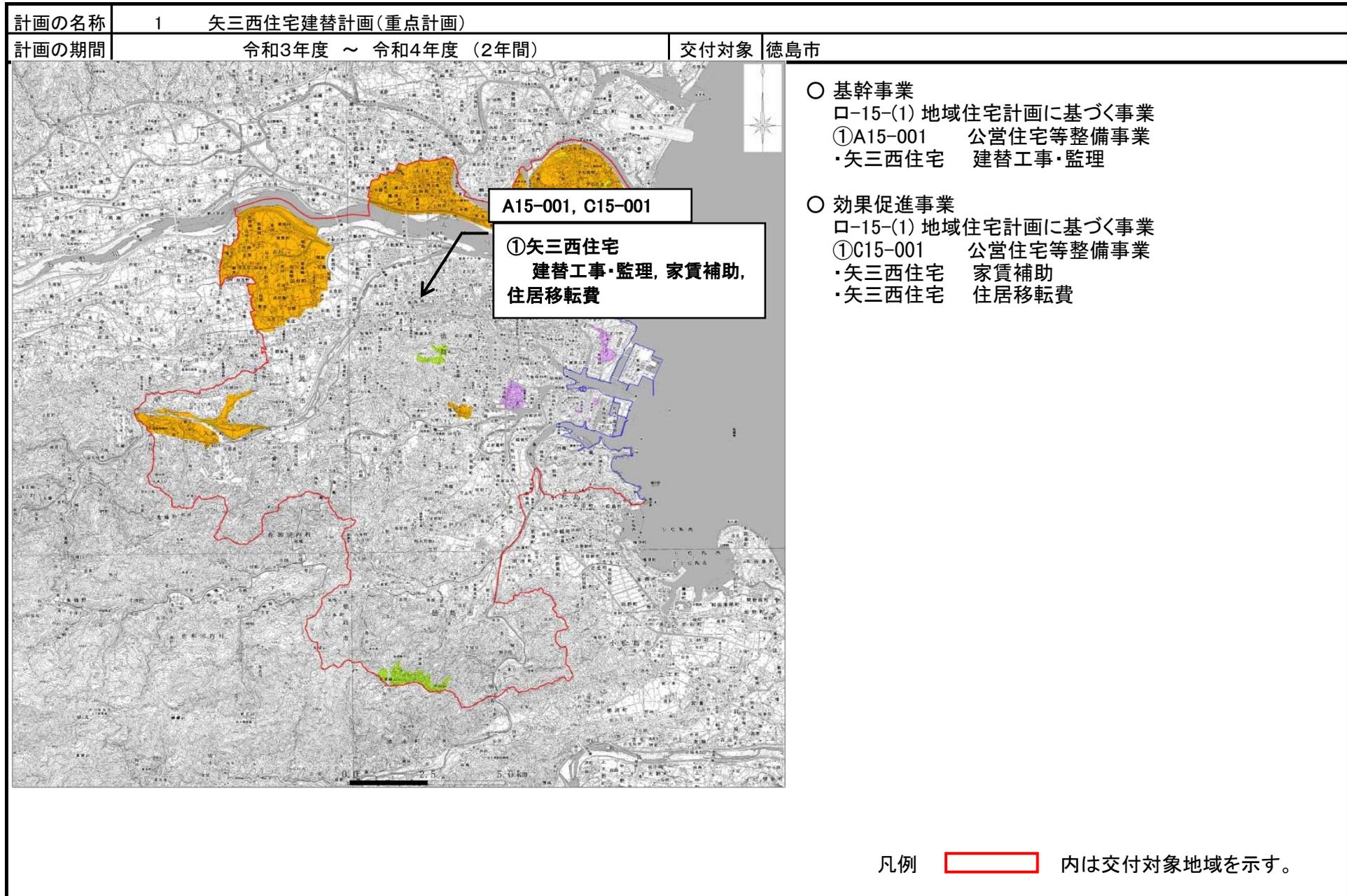
定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後も公営住宅等の耐震性・安全性の向上に資する整備・改善を行っていき、適正な管理に努めていく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	5%
	最終実績値	5%

(参考図面)社会資本総合整備計画



計画の名称	1 矢三西住宅建替計画(重点計画)		
計画の期間	令和3年度 ~ 令和4年度 (2年間)	交付対象	徳島市



実施前



実施後

